

# 在京石鳥谷 町人会だより

(題字 旧石鳥谷町長 高橋公男氏)

連絡所：在京花巻ふるさと会事務所  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋  
4-4-8 東京中央ビル 603号  
TEL:03-6256-8082 FAX:03-6256-8032  
事務局：高橋弘美  
〒270-0127 千葉県流山市富士見台  
1-10-40  
TEL&FAX 0471-54-8597



青森県十和田市 十和田市現代美術館

## 【2021年 行事予定】

11月 7日(日) 令和3年度 在京石鳥谷町人会 総会・親睦交流会  
於：上野 精養軒



(在京石鳥谷町人会HP)

ごあいさつ

在京石鳥谷町人会 会長 高橋弘美



会員の皆様こんにちは。高橋弘美でございます。

皆様におかれましては、コロナ禍の中においてもご健康に留意されきつとお健やかに過ごしのことと思います。

さて最近では、引き続き新型コロナウイルス感染のこと、ワクチン供給に関する世界情勢のこと、オリンピックに関する組織委員会のなんともいえない動向のこと、そもそもオリンピック開催可否についてのさまざまな関係者・業種や、世代やアスリートたちのご意見のこと、等々すさまじい情報がドカ雪のようにドーンと押し寄せてきて、小心者の私などは気持ちの行き場や、はげぐちのない暗い気分が沈みがちになっていたところに、なんと明るく元気の出るニュースが飛び込んで来ました。

**大阪なおみ テニス全豪オープン優勝！！**

**スキージャンプ 高梨沙羅選手・小林陵侑選手 W 杯同時優勝！！**

今年の全豪オープンはテレビの放映時間も良かったことから多くの方が観戦していたと思います。

優勝そのものがすごいことなのに勝者である大阪選手のスピーチがまた素晴らしい。まず決勝戦での相手を称え、その相手スタッフも称え、それから自分の家族やスタッフのことを称えたスピーチでした。ちょっとできすぎ感がありこれがテニス界の慣例なのかと思って少し調べてみたところ、多少その傾向はあるみたいですが、しかしその慣例とは別に大阪選手の言葉一つひとつがけっして飾らない、素直に自分の心・思いから発していることを感じるから素晴らしいのだ、と世界のメディアが称賛していました。私も通訳を通じての言葉で受ける感覚でしたが、大阪選手は石鳥谷の「あのあたりのまづかど」でよく見かけたような顔立ちで近親感が限りなく、更に優勝スピーチの最後に日本語で「ありがとう、勝ったよ！」といわれたら、もうおじさんは涙するしかない・・・。

スキー、ジャンプの高梨沙羅選手はここ数年調子を落としていましたが、やっと復調してきて今回でワールドカップ優勝 59 回目。それにしてもあのあどけない少女があんなに素晴らしい大人に変身するなんて・・・。ジャンプ技術向上の努力も凄い、メイク技術の進歩もさらに凄い・・・。

我が郷土の英雄、小林陵侑選手(八幡平市安代出身)は、W 杯 18 勝目。これまでレジェンドと言われてきた葛西選手が 40 才代までに積み上げてきた W 杯 17 勝を、わずか 24 才の後輩が超えた。この後のコメントが「超えたのは数字だけ・・・」、何と素晴らしい。師匠(葛西選手)のこれまでの努力やジャンプに向かう心構え、人間性を尊敬しているから、まだまだ超えられないものを肌で感じているからこそ出た謙虚な言葉だと思います。やっぱりスポーツ、そして厚い壁に挑戦する若者の姿は頼もしく素晴らしいです。

この勢いをそのまま一層増幅し、さあ次はオリンピックだ ! と行きたいですね。そしてその先に我が在京石鳥谷町人会の総会・親睦交流会が待っています。今年は何んとしても開催したいと思っています。コロナ禍以前と全く同じ形での開催は出来ないかも知れませんが、上野精養軒さんと相談しながらその時点の時勢に合わせた安全な形で開催できるよう既に企画を進めています。会員の皆様には引き続きご健勝であられることと、総会・親睦交流会への出席を是非心待ちにさせていただきます様お願い申し上げます。またお会いできることを楽しみにしております。

## 在京石鳥谷町人会 令和2年度会計収支並びに事業実績

令和2年度の会計収支並びに事業実績についてご報告します。

今季の活動はコロナ禍の影響を受け総会を開催できなかったことから、昨年比大幅に縮小された結果となりましたが、広報誌(町人会だより)編集・発行を中心に会議を重ね活動を推進しました。

## &lt; 令和2年度収支報告 &gt;

収 入		支 出	
年会費	238,000	総会費	35,127
補助金	250,000	備品消耗品	70,729
総会収入	0	通信費	118,350
雑収入	0	交通費	67,500
一時立替金	100,000	会議費	6,100
		広報・印刷費	80,763
		渉外交流費	10,000
		雑費	23,011
		一時立替金	100,000
前期繰越金	27,851	次期繰越金	104,271
合計	615,851	合計	615,851

## &lt; 令和2年度事業報告 &gt;

事業区分	日付	事業内容
総会関係	7月25日	総会中止案内状発送作業実施 (総合支所・協賛企業・各コミュニティー宛)
	9月17日	〃 (一般会員宛)
	11月9日	上野精養軒へ次回の開催予約及び開催に係る条件、制約等打合せ実施
広報誌 (町人会だより) 発行関係	4月17日	第26号「町人会だより」発送実施
	8月14日	第27号「町人会だより」編集会議
	11月8日	〃 〃
	11月19日	〃 発送実施
	3月25日	第28号「町人会だより」発送実施
行事関係	4月7日	第8回下町散策下見 (2020オリンピックスタジアム探検)
	11月1日	会員有志による「芋煮会」開催
	11月6日	〃 「映画鑑賞会」開催 (映画：ネクタイを締めた百姓一揆)
会議関係	10月7日	在京花巻ふるさと会役員会議
	6月25日～ 2月20日	副会長会議開催 (計5回)
	3月20日	令和2年度第1回幹事会開催

※尚、令和3年度の事業計画並びに予算計画につきましては次回総会にてご報告しご承認頂くものといたします。

## 会員の(寄稿、写真、思い出..)なんでもコーナー

今回も多数お寄せ頂きました。ご紹介いたします。

耳雑学

在京石鳥谷町人会

八幡出身 飯塚 悦子

私は千葉県北西部に位置する我孫子市日秀(ひびり)という地区に住んでいる。

この地に嫁いで半世紀以上になりますが、結婚が決まった時、桔梗の絵柄の付いたものは持参しないでほしいと言われた。あんなに綺麗で素敵な花なのに何故だろうと思った。

日秀地区には平将門伝説が伝わっています。(平将門伝説は茨城県南部、千葉県北西部に多く伝わっているようです)。平将門は武士の始まりとも言われています。

嫁いってから舅から聞いた話では、将門は妻である桔梗姫(敵である藤原氏の妹だと言われている)に裏切られて討たれたとされている(諸説あり)。この話を聞いて桔梗の絵柄の付いた物は持参しないように言われたことを納得した。日秀で桔梗を植えている家は1軒も見ることがないし、絵柄も見ることがない。(新しく引っ越して来た家にも植わってない)。植えても育たず育っても花は咲かず、桔梗は仇花(あだばな)と言われている。

日秀には平将門を祀った将門神社があり、少し離れたところに将門井戸の跡もある。

(当時は湧水していたと思われる)。



(将門の井戸)

将門の勢いがあまりにも強いので、時の朝廷が将門を恐れ、調伏する為に建てたのが成田山新勝寺だと言われています。そういう言われからか日秀の人達は成田山新勝寺には初詣には行かない。行ったとしても参拝はしない。日秀にとって成田山は鬼門にもあたる。

我が家は観音寺(曹洞宗)というお寺の隣りにあります。その観音寺の境内に首曲がり地蔵が祀られている。観音寺は成田街道(国道356)沿いにあり、昔旅人が「成田山はどっちか？」と道を聞いたところ「知らないよー！」と首を傾けたということで、成田と反対方向に首を傾けて立っている。

将門神社は手賀沼のほとり(日秀地区は干拓され現在は水田になっている)にあり、将門の霊が手賀沼を馬で渡り、昇天するのを見た村人が社を建てたとも言われている。

将門神社には田んぼもあり、以前は収穫したお米で神社の行事等に使用していたようである(今は駐車場になっている)

以前は木造の立派な社だったらしいのですが、戦後乞食が何人か住み着いて社の腰板をはがして燃やし暖をとったり、焚き火をしたりして焼失してしまったという事である。現在は不審者が住み着いたりしないよう石の社になっている。

社の前に一対の石燈籠がありますが、その一基は当家の何代か前の先祖が寄進したものである。



(将門神社)



(日秀観音寺の首曲がり地蔵)

地区の盆踊りには【将門音頭】という曲がありお盆になると毎年踊られている(去年はコロナで中止)。

平将門に関わる伝説では大手町にある『首塚』は多くの人に知られています。各地にはそれぞれの歴史があると思います。辿ってみるのもいいかもしれませんね。以上の半分は舅に聞いた話である。

〈余談〉舅は(3年程しか一緒に暮らしていない)嫁いで間もないよそ者の私になぜこういう話をしてくれたのか今も解らない。

プラットフォームング

在京石鳥谷町人会

八幡出身 石鳥谷 六彦

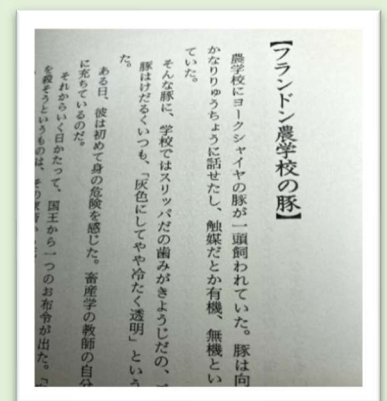
どんな弁当だろうかと東北高速自動車道の花巻南サービスエリアで首を長くしてツアーバスの中で待っていた。在京花巻ふるさと会が当番幹事でお世話役の東日本大震災復興支援ツアーの帰路である。花巻の大評判弁当を参加者に食べてもらいたいと無理な配達サービスお願いし、SAに入るのに難儀したのか少々時間がかかったが、それを十分カバーできるほど美味な弁当であった。

その評判弁当とは花巻特産の白金豚を使った弁当で、あっという間に吾輩の胃袋に大満足して収まってしまった。口直しのお茶を呑みながら、ふと在りし日のK先生が思い出された。先生は、石油精製業界の技術屋では知らない人がいない我が国の石油産業技術を牽引している油屋のバイブルである石油精製技術便覧執筆者の一人なのです。

私の仕事は油屋一筋の人生で、石油精製会社で精製装置のオペレーターをしており、夜昼汗だくになり石油じゃぶじゃぶ人生でした。主任になり立ての若い時分、会社のトップが精製理論に強いオペレーター造りをという事で、K先生を講師に招いて終業後に石油精製技術講座が半年程開催されることになったのであります。

その頃先生は既にリタイヤされており後進の指導に汗を流していました。ある日、粗ナフサを高オクタンガソリンにするプラットフォームング装置のプラチナ(白金)改質触媒の講義で、先生は思いがけなく脱線をしたのでした。「宮澤賢治の作品で“フランドン農学校の豚”を誰か知っているかな？」との問いかけがあり、賢治大好き人間の私としては、作品の内容が薄らぼんやりだったが意気揚々手を挙げたが、驚いたことに自分一人だった。穀物等の餌を食べ美味い肉に変える豚は、白金触媒のようなものと面白可笑しく語るのだった。先生は脱線から本線に戻る前に私に質問してきた。

「君は賢治が好きかね、フランドン農学校の豚を読んだという人に久々に今日会いましたよ……………」私はすかさず、「賢治の足跡がいっぱいあるところで生まれ育ちましたので……………」



(宮澤賢治幻想辞典 畑山博著より)

講義が終了し帰宅しようとしたら、講座担当の総務課の課長より、今晚先生との寿司屋での会食に付き合なさいと声がかかり久しぶりにご馳走にあり付けたのであったが、これが冷や汗ものだったのであった。

会食の話題は石油そっちのけで、宮澤賢治の話で盛り上がり、先生の崇高な賢治論を聞かされ研究を仕事とする学者の頭脳の中身の柔らかさを覗かせてもらったのである。

その中身とは、石油研究の他に心を豊かにする賢治文学を愛読し、世界平和の願いと心の支えである法華経への理解努力が詰まっていたのです。聞き役は非常に楽しかったが、フランドン農学校の豚の感想を求められた時は四苦八苦の冷や汗ものだった。なんとも悲しいかな、作品名のみ知っている程度に近い状態で感想を述べる内容理解をしてなかったが、酒の勢いなのか微かな記憶をたどり上手く切り抜けることができ次のように応えたように思う。「賢治の多くの愉快で感動する作品からかなり距離があり、重く考えさせられる作品に思えました。非常に難解な作品だったと頭に残っています…」先生は、「君は正直だなー！賢治はみんなに考えて欲しかったんだと思うよ。あれはねー、賢治の生き物への尊厳の大切さをペンで最後の力を振り絞ったんだと確信するよ……」と自論を述べ、ぼかんとして話が見えないので右往左往しているご相伴役の総務課長と主任に作品の粗筋である、人間の言葉を理解するフランドン農学校で飼育されている豚のフランドン王国法での死闘物語を語ってくれ、私もこれを聞いてやっと思いを思い出すことができました。

当然帰宅して即、賢治全集を開き作品内容をしっかりと叩き込み、改めて賢治の奥深さを再認識しました。趣味を持っているとのことで、ある日の講義終了後、賢治の気持ちを描いたものとピカソ風の抽象画を下さり、ただ今私の書斎の一角に鎮座して、これを眺める度にK先生を思い出している。バスツアー参加者の多くは白金豚弁当の美味さに大満足し、手配してくれた花巻ふるさと会のお世話役に感謝の声を掛けていた。中には何故、白金豚という名なのかとの声がかかり、宮澤賢治の「フランドン農学校の豚」の説明がなされたが、果たしてどれくらい理解したのだろうか？

ふるさと訛り

在京石鳥谷町人会

新堀出身

山口 郁子

10年位前のことだったろうか、一度も会ったことがない男性から、電話で

「失礼ですが、山口さんは花巻のご出身ではありませんか」と聞かれたことがある。

不意をつかれた私は「はい」と答えたことを少し後悔したが、その男性は事情を話してくれた。

「転職先のニューヨークから帰って間もないんですが、山口さんの話す言葉を聞いて思わず亡くなった母を思い出してしまいました…」知らない男、ニューヨーク帰り、亡くなった母、花巻…、頭の中をいろんな思いが交錯したが、

私は世間話の続きのように、なにごともしなかったかのように

「ああ、そうでしたか」と答えた。そしてその男性は

「この度は誠に申し訳ありませんでした。ご主人の背広は某月某日にお届けにあがります」と言って電話を切った。

実は、某百貨店で購入した主人の背広の縫製に不備があり、交換することになったのだ。その電話の中での会話だった。某月某日、その男性は玄関先にやって来た。さすがニューヨーク帰り、胸ポケットにチーフをのぞかせたダンディな方だった。その男性は背広のお詫びを言い、先日私を動揺させたことには一切触れず、少し伏し目がちに背広を置いて帰って行った。顔を赤らめていた気もする。どちらかと言えば丸顔の人、私はどちらかと言えばうりざね顔。言葉少ない男性の後ろ姿に、なぜか私は、その人の母に似ていなかったことで、がっかりさせたのかもしれないと心配したが、すぐに心の中で笑った。それは仕方のないことだ。そしてその男性も、俺もバカだな、あまり歳も変わらない女性に亡くなった母を重ねるなんてと、自分のマザコンぶりを心の中で笑っていた気がする。



コロナ禍の今、マスクをして大声で話す人はいないが、ほんの1年前までは喫茶店や電車の中で聞こえてくる話し声に、あれっ同郷の人かなと思うことがあった。そして声の主を見て、その思いはその場で消化された。10年前の出来事は、顔が見えない電話だからこそ生んだ美しい錯覚だったのかもしれない。今は亡き母と同じ花巻訛りを話す女性…、私は一瞬でもその人に夢を与えたのだろうか。

後日、私は某百貨店の紳士服売り場を覗いて見た。その男性はいなかった。

令和2年を振り返って

在京石鳥谷町人会

八幡出身

上川 信行



今年は令和3年である、平成まで働き令和からリタイア生活に入る。年が明けて令和2年1月、誕生月の記念に釧路市に丹頂鶴を見に行つた。丹頂鶴の飛んでいる姿は優雅で強さを感じた。旅先のホテルでまったりニュースを見ていたら中国武漢で新型コロナウイルスの感染者が出たと報じていた。釧路には外国人客も多く訪れていた。それからあれよあれよ言う間に感染拡大、マスク、手洗い、自粛、三密、非常事態宣言等の非日常生活を強いられる事となった。

令和2年、出来なかった事はたくさんあるが、出来た事もある。その一つに

「朝の散歩と俳句」である。朝の散歩は一人で誰とも会わないように自宅から石神井公園まで片道4kmを歩いた。最初はただダイエットの為と思ひ、好きな音楽を聴きながらぼんやり周りの景色を眺めながら歩いていた。しかし、慣れてくるにつれてもう少し刺激が欲しいと思ひ何かないかなと考えていた。そうだ俳句だ五七五だ！俳句はTVプレバトの夏井先生の指導、添削が辛口、明快で好きな番組であった。思いついたら即行動開始で俳句教本、季語集をAmazonで購入し、とりあえず17文字の体裁を整える事に集中した。その中で「五感、六感、すべてを集中し物事を見る」とあった。そう言えば散歩の最中、色々な物を見ているがちゃんと見えているか？と疑問が湧いてきた。散歩中に見かける花、虫、鳥、樹木、植物の名前が気になってしょうがない？逆に知っている名前のほうが少ない！自分の無知さが恥ずかしい。この散歩&俳句がコロナ過で身動きができないストレスを発散できた。しかも図々しいことに在京石鳥谷町人会LINEグループに毎日投稿した。これは誰かに見て欲しい、コメントが欲しいとの思いからだ。大分ご迷惑をかけたが自分としては満足だった。目標は毎日1句、目標100句6月10日～9月11日まで頑張ったと自分を褒めたい。詠んだ句は句集発刊を想定しパワーポイントで写真と句で1日ごと編集しておいた。電子データで良いかなと思ひたがやはり縦書きの紙が良いと思ひた。しかし、16ページの句集はいくらラクスルでも高い事が分かった。そうだ定額給付金の10万を元手に20部だけ作ってみた、現在5部残っている。プレゼントした友人達も「あの句が良かった」「あの写真が綺麗」とコメントしてくれて励みになる。今回のコロナ過騒動で唯一得た、有意義な時間だったと思ひ。これで少しは人間力がアップした事を願う。最後に、在京石鳥谷町人会LINEグループ参加者の皆様、私の我儘を寛大に見守って頂き誠にありがとうございました。早く皆さんとワイワイガヤガヤしながら酒を酌み交わしたいと節に願っております。



石鳥谷から貴重な写真が届きましたのでご紹介します！



### 【枝垂れの梅ちゃん】

(写真:花巻市石鳥谷総合支所地域振興課様より)

枝垂れの梅ちゃん、昨年、愛称決定しましたが命名式もしないままずっとそのままになっていました。気になったので「現在どのような状況でしょうか？」とメールしたら3月1日残雪に細々と立っている枝垂れの梅ちゃんの写真が届きました。元気に咲いてね！

### 【葛丸川のたろし滝】

(写真:花巻市 市議会議員 横田 忍 様より)

GOTOキャンペーンを利用し、たろし滝測定会、吊るし雛祭り、わんこそば大会等、春のイベント取材に行こうと企画して、宿泊地の選定、レンタカーの手配をすべて終えて、行くぞと決意した瞬間、「非常事態宣言」発出となり、またまた石鳥谷に行く事は出来なかった。しかし、八重畑・横田忍議員様から大竹参与経由で「たろし滝測定日」の写真を頂きました。たろし滝のニュースはYahoo ニュースでも一時トップとなり、岩手県内のニュースも賑やかであった。「6.1m 過去8番目」と豊作の吉兆がコロナ過での明るい話題。たろし滝のつららが出来ない年もあるようで今年は期待できる！！



### 【編集後記】

表紙の写真は青森県十和田市・十和田現代美術館の庭に展示されている馬です。イベントがすべて中止となり写真素材がないので、3年程前の家族旅行の思い出から選びました。(丑年なのに馬ですみません。)

美術館とか縁遠い私ですがあの「馬」を見てからすっかり美術館巡りにはまっております。

花巻市には偉人の記念館が沢山ありますが皆さん、見学した事ありますか？

高村光太郎記念館、萬鉄五郎記念美術館、宮沢賢治記念館、宮沢賢治イーハトーブ館、花巻新渡戸記念館、花巻市博物館、町内では、るんびにい美術館、石鳥谷歴史民俗資料館等ありますが如何でしょうか？

在京石鳥谷町人会だより、コロナ過で話題が少なくちょっと寂しいです。早く元の元気あふれる、楽しい話題が提供できればと願っております。

広報部への写真、お便り、ご意見は下記メールアドレスまで送付願います。

コロナ対策をしっかりとって元気で、11月7日 上野・精養軒で会いましょう！(編集長)

[hola\\_borrachos@yahoo.co.jp](mailto:hola_borrachos@yahoo.co.jp)

